

NAPROCK International Procon 2017

- 競技部門 -

参加者向け追加情報

NAPROCK International Procon 競技部門への参加者は、この文書を熟読の上、指定された締め切りまでに必要な書類をすべて提出してください。また、この文書は大会参加中も必ず携帯してください。

1. 今後の重要な日程

8月25日(金)	パンフレット原稿、システム等の調書の提出〆切
9月22日(金)	プログラムソースリスト、システム詳細説明書の提出〆切
10月8日(日)・9日(月)	プロコン本戦開催日（会場：周南市文化会館（山口県周南市徳山5854-41））

2. 文書の提出について

(1) パンフレット原稿 (提出〆切: 2017年8月25日)

- ✓ NAPROCK International Proconに参加するチームは必ずパンフレット用の原稿を提出してください。
- ✓ 原稿の作成には、指定のサンプルファイル（07C_SampleGuidebook.docx）を使用してください。
- ✓ サンプルファイルには、原稿作成上の注意事項が書かれています。
- ✓ サンプルファイルに記載された注意事項をよく読んで原稿を作成してください。
- ✓ 原稿はMS-WORD (docx)ファイルで作成し、指定の〆切日までに提出してください。指定のファイル形式以外で提出されたもの、または〆切を過ぎて提出されたものは、提出を受理できない場合があります。
- ✓ 原稿は指定のサーバにアップロードしてください。サーバにアクセスするためのID、パスワード、URLは別途通知します。

(2) システム等の調書 (提出〆切: 2017年8月25日)

- ✓ NAPROCK International Proconに参加するチームは必ずシステム等の調書を提出してください。
- ✓ システム等の調書は指定のファイル（08_SystemDeclarationForm.docx）を使用して作成してください。
- ✓ システム等の調書には、使用するPCや周辺機器、その他の装置等の機種名、台数等をできるだけ詳しく記述してください。これらの情報は会場の設営のために必要です。
- ✓ 特別な機器を使用する場合は、その機器の仕様も詳しく記述してください。
- ✓ 競技部門では、システム等の調書に記載されていない機材は、競技会場へ持ち込むことが制限される場合があります。
- ✓ 調書はMS-WORD (docx)ファイルで作成し、指定の〆切日までに指定のサーバ（上記のパンフ

レット原稿と同じサーバ) にアップロードしてください。

(3) プログラムソースリスト (提出〆切: 2017年9月22日)

- ✓ NAPROCK International Procon に参加するチームは必ず開発したプログラムのソースコードを提出してください。
- ✓ A4 用紙 (縦置き横書き) とし, PDFに変換したものを提出してください。
- ✓ 指定の表紙 (09C_CoverSheetSourceCodeList.docx) を必ず付け, 部門名, 作品タイトル, 学校名, 学生名, 指導教員名を明記してください。
- ✓ 本選では, 提出されたPDFファイルを直接閲覧しますので, 体裁を整えてください。
- ✓ ソースコード提出後に大きくプログラムが変更された場合は, 審査結果に影響が出る場合があります。
- ✓ PDFファイルのファイルサイズは**100MB** 以内とします。
- ✓ PDFファイルは指定のサーバ (上記のパンフレット原稿と同じサーバ) にアップロードしてください。

(4) システム詳細説明書 (提出〆切: 2017年9月22日)

- ✓ 競技部門 に出場するチームは, 開発したプログラムのシステム詳細説明書を提出しなければなりません。
- ✓ システム詳細説明書の作成には, 指定のフォーマット (10_SysDetail.docx) を使用してください。
- ✓ システム詳細説明書は審査用に使用します。
- ✓ 様式に従い, A4用紙縦置き1ページとし, PDFに変換せず, MS-WORD (docx) 形式のものを指定のサーバにアップロードしてください。
- ✓ ページの上部に, チーム名, 学校名, 国名を記入してください。
- ✓ 問題解決へのアプローチ, システム構成, 特徴などが審査委員にわかるように記述してください。
- ✓ PDFファイルのファイルサイズは**100MB** 以内とします。

3. 本選のスケジュール

10月7日 (土) : ホテルへのチェックイン/受付

10月8日 (日) :

8:00 開場予定時刻

8:15- 8:25 課題・自由部門 参加者連絡会議

8:30- 8:50 競技部門 参加者連絡会議

8:30- 9:05 課題・自由部門 システム搬入チェック

9:20-10:00 開会式

10:10-10:40 課題・自由部門 システムセッティング

10:10-13:00 競技部門 予行演習

10:10-16:50 課題・自由部門 プレゼンテーション審査

10:40-17:00 課題・自由部門 デモンストレーション（一般公開）

14:00-16:50 **競技部門 1回戦**

10月9日（月）：

8:00 **開場予定時刻**

8:05- 8:15 課題・自由部門 参加者連絡会議

8:05- 8:20 **競技部門 参加者連絡会議**

8:15- 8:45 課題・自由部門 システムセッティング

8:30-14:00 **競技部門 敗者復活戦・準決勝・決勝**

8:45-12:00 課題・自由部門 デモンストレーション審査・マニュアル審査

9:00-14:00 課題・自由部門 デモンストレーション（一般公開）

14:00-14:20 課題・自由部門 システム梱包および業者引き渡し

14:30-15:00 **特別講演会（日本語）**

15:10-16:00 **閉会式**

18:00以降 **日本人学生との交流会（オプション）**

10月10日（火）：チェックアウト／観光ツアー（オプション）

4. その他の注意事項

(1) 競技部門について：

- ✓ 競技は、予行演習、1回戦、敗者復活戦、準決勝、決勝の順に行ないます。
- ✓ 準決勝から国際大会となり、海外チームと日本の大学生チームが参加します。
- ✓ 海外チームと大学生チームは、予行演習と1回戦に出場することができますが、結果に関わらず準決勝からの正式エントリーとなります。
- ✓ 大ホールステージ上（競技ブース）のテーブルには、電源コンセントは準備いたしません。
- ✓ 1つの対戦は最大12チームです。
- ✓ その他、今後の追加情報等があれば、後日連絡があります。

(2) 知的財産権について：

- ✓ 作品の制作および発表にあたっては、知的財産権を侵害しないよう十分にご注意ください。
- ✓ 作品に関する著作権は参加者に帰属します。
- ✓ 提出していただいた書類やデータ、会場で撮影された写真やビデオなどの一部は、大会期間中または終了後に、公式ウェブサイト、次年度のプロコンパンフレット、あるいはその他の教育目的に使用させていただく場合があります。
- ✓ 大会当日に、著作権の利用に関する許諾について同意する書類（同意書）に署名していただきます。

(3) 日本の電源プラグについて：

- ✓ 日本国内で使われている商用電圧は交流100ボルトです。
- ✓ 交流電流の商用周波数は60ヘルツです。
- ✓ ドライヤー，アイロン，シェーバーなど，旅行用の小型の電子機器で，100-240Vなど汎用の電圧に対応した製品はそのまま使用できますが，そうでない場合は，電圧を変換するための降圧器が必要となりますので，参加者責任で準備してください。
- ✓ 日本国内では，柱状のプラグや3ピンのプラグは使用しておらず，図のような平板な2ピンのプラグが使用されています。つまり，日本の電源プラグの形状は，北米で用いられる絶縁端子のない2ピンプラグと同じものです。
- ✓ 必要に応じて電圧変換器（降圧器）およびプラグ形状変換アダプタを自身の責任でご用意ください。主催者側では用意しませんのでご注意ください。



(4) 会場利用上の諸注意：

- ✓ 会場は一部の認められたエリアを除き，飲食禁止です。
- ✓ 貴重品は，身に付けるなどして各自で管理してください。紛失等の場合，主催者は一切の責任を負いません。
- ✓ デモンストレーション会場，プレゼンテーション会場，競技会場，開・閉会式会場では，必ず携帯電話等のスイッチを切ってください。

5. 問合せ

この文書の内容に関するすべての質問は下記連絡先まで電子メールでお送りください。

naprock-procon@tokyo-ct.net